

徳茂志 凜として母は生きたり額の花 中野亘子
 天守へと道を定めし青嵐 中野亘子
 再びの明日香路今日は亡き友と 中野亘子
 徳佑 万緑を従え天守光有り 中野亘子
 敏恵 でで虫の命の限りの道光る 中野亘子
 敏徳志 佑元光博

秀 雨上がり青葉夕日に光り出す 吉田以登
 由 夏空に吸わるるごとく歩を運ぶ 吉田以登
 巨岩 朝顔の隙より入る風を待つ 吉田以登
 恵 門へ急ぐ足もとごろごろ梅実落つ 吉田以登
 岩 入道雲湧きたち空の雲と会う 吉田以登

敏恵秀 旦那様炎昼働き麦茶色 野本展子
 探し物やつと見つけた梅雨晴間 野本展子
 雷鳴に縮こまる猫と挑む猫 野本展子
 福光 甘えたの猫も遠のく熱帯夜 野本展子
 以 ふるさとの入道雲さえ懐かしく 野本展子

恵元 木に登り食みし遠き日サクランボ 網 佑子
 サルビアの赤深くして暑気忘る 網 佑子
 鈴懸の秋の香の鈴拾ふ夏 網 佑子
 未だ止まぬ戦に酷暑知は何処 網 佑子
 徳茂由 機銃受け咄嗟に避けしも遠き夏 網 佑子

岩 杜若（かきつばた）シテの幽玄花の園 前田秀一
 水面なる雲間にばかり蓮巻葉 前田秀一
 不揃ひも朝摘み苺試し買ひ 前田秀一
 新樹蔭借りてしみじみ米寿かな 前田秀一
 以 句集編み花アカシアや集ひけり 前田秀一

【選句についてお願い】

- 一、お一人五句選句して頂き、その「句番号」をお寄せください。
- 二、選句の内「特選句」一句の番号の後ろに「特選」と記入して下さい。
- 三、「特選句」について、五〇文字以内で句評をお願いします。

投句、選句者氏名 () 内は選句者略号(五十音順)

網 佑子(佑)、岩崎悦子(岩)、加龍恵子(恵) 楠野圭子(圭)、佐藤茂弘(茂)、戸堂博之(博)、
 中野亘子(亘)、西村敏治(敏)、野本展子(展)、藤井光正(光)、前田秀一(秀)、三木徳彦(徳)、
 都 福仁(福)、元永悦子(元)、山家由紀(由)、吉澤志保子(志)、吉田以登(以)